

川の安全利用に向けた取り組み

「川の安全利用学習会～太平小学校～」を開催しました！（6月28日）

6月28日（金）に太平小学校4年生の児童111名と先生6名が参加して、川の安全利用学習会を行いました。創成川（北四番橋）の河川敷で、創成川の歴史と川のかたちや危険なところ、川で安全に遊ぶためのルールを学ぶ「川の歴史と危険箇所学習」、創成川の水質を調べる「水質学習」、創成川に生息している魚類などを学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

● 実施内容

□ 川の歴史と危険箇所学習



創成川の歴史や特徴をパネルで学習しました。



川の深さは場所によって違い見た目では判断できないことを学習しました。



流された時は慌てず仰向けに浮かび、流れる方に足を向けることを学習しました。



川で安全に遊ぶためのルールについて学習しました。

□ 水質学習



創成川の水質を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果をもとに、創成川の水質状況を学習しました。

□ 水辺の生き物学習



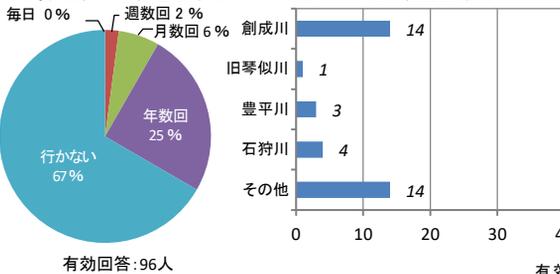
創成川に棲む生き物をパネルで学び、水槽などに入った魚を観察しました。



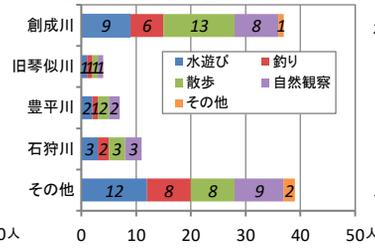
創成川周辺で観察できる鳥の種類や特徴をパネルで学習しました。

● アンケート調査

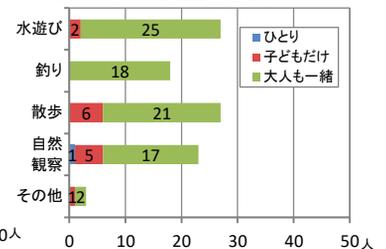
● 普段、川に行きますか？ ● どの川に行きますか？



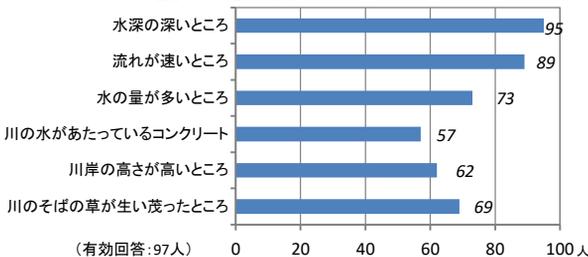
● 川に行って何をしますか？



● 川に行って誰と何をしますか？



● 川のどこが危険だと思いますか？



アンケートの結果、約3割の児童が川を訪れており、身近な創成川を多目的に利用していることが分かりました。川の利用する児童の多くが大人と一緒にいることから、危険性についてある程度理解していると思われます。また、今回の学習会を通じて、多くの児童に川に存在する様々な危険箇所を改めて認識してもらえました。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

● 学習会に参加した感想

川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。

- ★ 川の危険な所が良く知れたので、夏休みや川で遊ぶときは、学習をいかして安全に遊びたいです。
- ★ 自分たちで創成川の水質をしらべたり、水のきれいさを知れてうれしかった。
- ★ 創成川にいろいろな生き物がいること、魚を取るためのあみなどの道具も知ることができました。
- ☆ 川を危険な場所と決めつけて避けるのではなく、安全な場所で約束を守って川と親しむことが子ども達の自然体験につながるということを再確認しました。

★：児童 ☆：先生

お問い合わせ先